

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	肺癌治療耐性獲得後再生検における T790M 遺伝子検出に關与する因子解析
	研究目的	当施設にて再度生検を受けた症例を後方視的に検討し,再発腫瘍に対して再度生検を行うことの T790M 耐性遺伝子検出に關わる因子を解析し臨床へ寄与すること.
	研究期間	西 曆 2017 年 8 月 10 日 ~ 西 曆 2019 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	研究責任者	呼吸器内科医長 近藤 哲郎
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	呼吸器内科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	なし